

コロナ禍で働き方に
最適な「Web×リアル」の働き方

在宅勤務、Web朝会、Webコンサルティング……
オンラインでつながるコミュニケーションの活用

ICHIMAN TOPICS & 今月のご相談事例



Photo

～今月の写真～

現代社会の「モダン」デザインの枠組みを確立したドイツの美術学校「BAUHAUS(バウハウス)」。バウハウスの芸術家が生み出したデザインは合理的かつシンプル。現在も建築物や家具、デジタルコンテンツの制作手法の基礎になるなど、私たちの生活に欠かせません。教育は新しいものを生み出すために必要な力となります。撮影：久保 明大

コロナ禍で働き方に 最適な「Web×リアル」の働き方

新型コロナウイルスの影響で、働き方が大きく変化した。非接触が推進される中、第17回「テレワーク推進賞」で優秀賞を受賞した富士ゼロックスでは、今回の自粛要請で顧客訪問を7～8割減らし、Web面談や在宅勤務を実施。そのノウハウを生かし、顧客へのテレワーク提案に力を入れています。そこで、富士ゼロックス東京の飯塚さんについてお話を伺いました。

「新型コロナウイルスの影響で、在宅勤務やWeb会議は増加しています」と飯塚さん。「Zoomミーティング」や「Microsoft Teams」などで実施されるWeb会議では、会議をしながら資料共有や、チャットが可能。Zoomは「Zoom飲み会」という言葉があるほど、幅広く活用されています。

電話とパソコンを使ったオンライン商談システム「ベルフェイス」も登場。カンペ機能やお互いが書き込めるメモ機能が特徴です。電話通話のため音声のみで、途中で途切れることもありません。

また、ペーパーレスFAXや電子契約などの問合せも増えていると飯塚さんは言います。データをサーバーに保管するペーパーレスFAXは自宅のパソコンでFAXを受信できます。クラウドサインやDocuSign(ドキュサイン)などを利用すれば、Web上で契約が完結。

多くのサービスがある中、特徴を理解し業務内容に合ったサービスを利用することが大切です。Webとリアルを上手に活用した新しい働き方が始まりそうです。

飯塚 誠悟 さん
富士ゼロックス東武株式会社
ドキュメントソリューション事業本部
城西第一営業部長



営業の山下さん(左)と部長の飯塚さん(右)

在宅勤務、Web朝会、Webコンサルティンク…… オンラインでつながるコミュニケーションの活用

これまでとは違う日常
これからは非接触が主流に

全国で緊急事態宣言が解除されました。しかし、当分の間、これまでと同じ日常は戻らないと思われまます。新型コロナウイルス感染症の影響で、人と人のコミュニケーションの形は大きく変わりました。これまでは、フェイス・to・フェイスが基本の当社でしたが、テレワークなどでの仕事を余儀なくされました。

緊急事態宣言を受け、当社では公共交通機関利用のスタッフは全員在宅勤務となりました。幸い当社では3年前から柔軟な働き方に向けて、在宅勤務について検討・準備をしてきました。そのため、個人情報など機密情報

報の漏洩を防止したセキュリティ対策を講じたシステムを導入しており、システムに連携できるパソコンの準備をして、すぐに在宅での体制を構築することができました。

新型コロナウイルスと共存する時代の新しいコミュニケーション法

在宅勤務は通勤の負担がなく、時間的にも感染防止にも大きなメリットです。しかし、すべての仕事オンラインで済むわけではありません。そこで、社内電話システムをバージョンアップし、社内、社外の4者通話が可能に。また、Web会議システムの「Zoomミーティング」を導入し、在宅スタッフ、出社

スタッフ全員で朝会を開催。緊急事態宣言以降、一度も出社できていなかったスタッフとも1か月ぶりに顔を会わせることができました。お互い顔が見られただけでも安心感とさらなるチームワークにつながりました。

また、お客様とのWeb会議システムを活用した、個別コンサルティンクや、オンラインセミナーの準備もスタートしています。

これまでは、会わないと難しいと思っていたことが、今回の件をきっかけに、働き方が、そして生活そのものが大きく変わろうとしています。

働き方の新しいスタイル(厚生労働省)

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスは広々と
- 会議はオンライン
- 名刺交換はオンライン
- 対面での打ち合わせは換気とマスク



Zoomを活用したミーティングの様子

皆様のお役に立てる会社を目指します



株式会社市萬
総務・経理部 部長
稲垣 美香

会社運営、採用、システム開発など、より働きやすい会社を目指して、業務の見直しや開発を担当。社員の意識を高めることで顧客サービスの向上に取り組んでいる。

ICHIMAN TOPICS

■オンラインセミナー始めます!

毎回好評を得ていた「不動産のお悩みまとめて解決セミナー」。コロナ禍の影響で開催が延期されておりましたが、この度、オンラインセミナーを開催することになりました。目下、絶賛撮影中!土地活用・収益不動産購入・賃貸経営・空室対策・建物修繕・借地権など、シリーズでお届けします。ご期待ください。



第一弾「収益不動産購入」の撮影風景。講師は山村諭史。当社ホームページからアクセスできるようになります。

■2020年5月の入居率 ……96.10%

Web システムを導入し、仲介会社がいつでも物件の確認や内見の予約が行えるようにしています。そのため、入居希望者の時間に合わせたタイムリーな内見が可能で、チャンスを逃すことなく、高入居率を維持しています。

※これまでの入居率はホームページでご確認いただけます。

今月のご相談事例

賃貸経営、建物修繕、借地、土地の有効活用、相続、売買など、不動産のあらゆる問題を解決します。お気軽にご相談ください。

新型コロナウイルスによる営業自粛要請の影響で、テナントから賃料減額の相談を受けている。どのように対応すべきか。

老朽化したアパートについて、建替えか修繕かで悩んでいる。アドバイスが欲しい。

子どもたちにとって最良の相続のために、不動産をどのように分割したらよいか。

